

最終更新日: 2026年2月27日

授業科目名 (講義題目)	企業財務			開講学期	前期
				曜日時限	木曜 II限
				単位数	2
担当教員名	吉村 洋一	講義コード	科目区分	対象学生	
		26176011	必修	1年生	
開講予定日	①4/9 ②4/16 ③4/23 ④5/7 ⑤5/14 ⑥5/21 ⑦5/28 ⑧6/4 ⑨6/11 ⑩6/18 ⑪6/25 ⑫7/2 ⑬7/9 ⑭7/16 ⑮7/23				
履修条件	無し	キーワード	Time Value of Money、Net Present Value (NPV) /IRR、Free Cash Flow、Capital Budgeting、DCF、WACC、Corporate Value Creation		
全体の教育目標	本コースは、ファイナンスの専門的背景を持たないMBA学生を対象として、コーポレートファイナンスの基本概念と原理を体系的に解説します。平易な表現、実務に即した事例、そして段階的な学習プロセスを通じて、重要な概念を明確かつ実践的に理解できるよう設計されています。	個別の学習目標	時間価値の概念を理解し投資機会を評価する。債券・株式の評価手法を習得しリスクとリターンの関係性を分析する。FCFを算出し企業価値評価に応用する。WACCを理解しDCF法による企業価値評価モデルを構築する。最適資本構成の理論と利益還元施策が企業価値に与える影響を説明する。エクセルを活用した財務モデルを構築し財務戦略に関する提案を論理的に説明する。		

授業の概要	本コースでは、投資判断、企業価値評価、資本コスト、財務分析を、実務に直結する手法で学びます。財務はCFOだけのものではなく、すべてのビジネスリーダーに不可欠なスキルです。ケーススタディや財務モデリングを通じて、どの立場でも求められる意思決定力を鍛えます。6人一組のグループで協力し、授業の振り返りや中間試験のキャピタルバジェットingのケース課題に挑戦します。財務の力を武器に、企業の成長を牽引し、社会に価値を生み出せる未来のリーダーを目指しましょう。				
授業の最新情報案内方法	<ul style="list-style-type: none"> 九州大学Moodle Slack 				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> 講義・演習 グループワーク ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> スライド資料(電子媒体) テキスト(紙媒体) 		
授業の進め方	<p>講義: 企業財務の基本概念やフレームワークを学び、実務への応用を考える。</p> <p>ケーススタディ: ビジネスケースを分析し、財務の意思決定を実践的に学ぶ。</p> <p>ゲストスピーカー: 業界の専門家から実務の知見を学び、最新の財務戦略を探る。</p> <p>ディスカッション: 双方向の議論を通じて、批判的思考や問題解決スキルを強化。</p> <p>財務モデリング: DCFやキャピタルバジェットingなどの評価手法を実践的に習得。</p> <p>クイッククイズ: 各回の重要ポイントを確認し、理解度を深める短時間のテストを実施。</p> <p>最新事例分析: 企業の財務戦略や市場のトレンドを学び、実務感覚を養う。</p>				

教科書及び 参考図書	教科書: コーポレート・ファイナンス 第10版 上/ブリーリーアンドマイヤーズ(下巻は不要) 参考図書: (参考図書なので購入不要) - 「知識ゼロ」の人のための 超ざっくり分かるファイナンス/石野 雄一 - 企業価値評価 第7版[上] バリュエーションの理論と実践/マッキンゼーアンドカンパニー
試験・成績 評価の方法等	授業への参加とディスカッション (25%) 中間試験(キャピタルバジェットイング) (25%) クイッククイズ(全11回中、成績の良い8回を採用) (20%) 期末試験(DCF分析) (30%)